

第2回区民が取り組む環境エコ部会

日 時 平成21年9月18日（金）午後6時30分

場 所 川崎区役所7階第1会議室

出席者（敬称略）

委員 7人

原田歩、須山令子、田辺富夫、富田順人、長谷川幸子、秦琢二、藤岡玲子

1 開 会

事務局 <会議開催の事前公表、会議録の開示、傍聴の遵守事項、会議の記録、広報としての写真撮影の事務連絡一覧を資料にまとめたことを説明、副区長が欠席することを紹介>

2 議 題

（1）課題解決に向けた取り組みの具体化について

部会長 まず、前回の部会からこれまでに実施した取り組みについての総括を行いたいと思います。事務局から資料1に基づき説明をお願いいたします。

事務局 環境の広場展についてです。

8月1日から5日までの環境エコ期間のイベントとして、地域に環境エコの取り組みを広げようとさまざまな環境エコ体験を実施しました。当日は、一般区民のほか、市役所来庁者、西大島保育園の園児、宮前小学校のわくわくプラザの児童も参加しました。

日時は平成21年8月5日水曜日、12時から14時30分。

場所は市役所第3庁舎の1階ロビーと南側公開空地です。

主な取り組みとしまして、環境パネル展示。環境エコポスターにあわせて小学校の児童が描いたポスターを8月3日月曜日から7日の5日間、1階のロビーに展示しました。

いつでも誰でもコンサートに関しては、「環境の広場展」のオープニングとして12時に開始しました。

緑のトンネル体験については、緑のトンネルをくぐって涼しさを体験するとともに、トンネルの内と外で地表面温度がどんなものかという比較もしました。こちらは海風の森さんに協力していただきました。

エコ生け花教室については、使用済みのペットボトル容器を花器に利用したエコ生け花の講習会を行いました。こちらは草月流師範彩光会の松井彩紅師範を招いて教室を行いました。

環境紙芝居「エコ座」については、地球温暖化とその防止策を「地球がお熱だ！」な

どの3タイトルの紙芝居を説明しまして、地球環境推進協議会市民部会省エネグループの支援を受けながら、実際にお話しくくださったのは区の地域女性連絡協議会の方に協力をいただきました。

また、ゴーヤーの収穫については、緑のトンネルに実ったゴーヤーを参加者に配布しました。

最後に打ち水を実施しましたが、これは等々力の水処理センターの高度処理水を使用致しました。その前後の地表面温度も比較しました。

事務局 補足ですが、当日は藤岡委員から区民会議を紹介するチラシをつくっていただき、配布しました。

部会長 これに関して何かあれば意見をいただきたいと思います。

打ち水をやったとき、参考までに何度ぐらい下がりましたか。

事務局 地表面の温度は、打ち水をする前は42度、打ち水した後は32度に下がっています。

部会長 ピストル型みたいな温度計がありますね。

事務局 野球のスピードガンと同じで、周波数で返ってくることにより温度がわかる仕組みだそうです。

部会長 ゴーヤーのトンネルの中はもっと涼しかったです。最初からうんと低かったですね。

事務局 データは調べていませんでした。

事務局 第3庁舎を利用するということで制限がいろいろあり、催し自体少なかった気がします。エコの生け花教室は盛況でしたが、その後、保育園の子どもたちが来るまでの間、ちょっと閑散としてしまいました。運営面での今後の検討課題だと思います。

委員 コンサートは盛況でよかったです。

部会長 役所の人聞くのは総務部長1人でした。案外と役所の方は音楽が好きではないのかと思いました。

委員 ゴーヤーをとってやり、子どもたちがすごく喜んでいました。私も欲しかったのにもらえませんでした。

部会長 大師支所で30本ぐらい、建設センターと衛生研究所で25本ぐらいとれて、50本ぐらいあったと思います。来た人に上げて、最終的には全部なくなりました。足りないことはなかったみたいです。

委員 ゴーヤーがなっているのを初めて見た子もいたのでよかったです。

部会長 子どもたちはみんな言うことを聞いて、あれは子どもが来なかったら寂しいものでした。どこの世界も子どもが宝物です。

委員 子どもに切らせたわけですか。

部会長 森のメンバーが2人で取りました。切っているのを見ていました。

委員 収穫させることも子どもにはすごくいい思い出になると思います。

委員 水まきだけやりまして、それ以外何も手伝わせてもらえなくて残念でした。

事務局 部会長から前に話がありました子どもたちが寄ってくるようなザリガニ釣りとかヨーヨー釣りみたいなものは、庁舎管理課のほうに事前に話をしておけば何とかかなると思います。エコとの関連性を考える必要はあると思いますが、賑わいは出ると思います。

部会長 組み立てるときは、神奈川新聞の人が来てびっくりしていました。各部で必ず1人か2人出してくれたので、こんなに人数があります。これが本当の協働の実態ですと言ったら、わかりましたと言っていました。

委員 今このゴーヤーはどうなっているのですか。

部会長 29日の午前中に行って健康の森の倉庫に全部入れ込みます。来年は費用ゼロの状態です。来年どうなるかわかりませんが、区民会議で決まれば協力はします。

委員 苗は種からやったのですか。

部会長 そうです。

委員 今回、よそから買ってきたのは余りよくなくて、苗によって違うと思いました。

部会長 2年目、3年目と凝り始めるとかえって芽が出なくなります。

次は環境ポスターの関係です。事務局からお願いいたします。

事務局 環境エコポスターについてです。

藤崎小学校、東小田小学校、東大島小学校の児童が環境エコの取り組みを呼びかけるポスターを作成しました。各校から10作品を提出してもらい、環境エコ部会で最優秀1点、優秀を2点選考し、最優秀、優秀作品を作成した児童には区役所が表彰しました。

アゼリア地下街の広報コーナー（市役所通り沿い）に、7月24日から8月6日まで、藤崎小、東小田小、東大島小の児童30名の作品を展示しました。

区内各所への掲示として、8月1日から15日の環境エコ期間に最優秀作品に環境エコを呼びかける言葉を加えたポスターを作成して、町内会の掲示板、ごみ集積所などに掲示しました。

部会長 意見をご自由にどうぞ。

委員 まだ張ってありますが、目立っていいです。

部会長 どこの町会の掲示板にも張ってあります。

事務局 環境エコ期間に掲示していただければとお願いしましたが、いまでも張っていたでいます。今回初めての取り組みですが、いろいろな形で展開ができてよかったと思っています。表彰されたお子さんはもちろんですが、ご家族の方もすごく喜んでいただきました。ポスティングカードにしてそれぞれ施設に配付して、その点もすごく喜ばれました。この取り組みは来年度以降も引き続き行っていきたいと考えています。

委員 遠くで見てもきちっとわかるし、ポスターはよかったです。

部会長 東大島小学校の表彰に区長と一緒に行きました。そのとき環境関係のジュニア賞とかを受けた子どもがその作文を自分で読み上げました。1年間多摩川を観察したすばらしい作文です。皆さんに配ってください。子どもは環境に対して勉強しているし、関心を持っているのでほっとしました。僕らが逆にもう少し何とかしなければだめだとい

う感じを受けました。

来年エコ関係の部会ができなかったら、総合的なもので呼びかけてやってもらうという形がいいと思います。

事務局 第3期はどういう部会ができるかわかりませんが、区役所の事業としてエコプロジェクトの予算は要求しており、来年度は拡充していきたいと思っています。

部会長 ことしの成果は上がったと思います。

これから次年度に向けての自由な意見交換をしていただければと思います。

委員 一つ一つはみんなで一生懸命やっていますが、区民会議がやっていることが知られていないことが一つ寂しいと思います。まちの緑化、区民に対して環境意識の向上、啓蒙という非常にいいテーマを掲げてやってきていますが、連動していません。そのために私たちが力を入れても点になってしまうので、当然区民から見ても点でしか見えないところが次回への課題かと思っています。

このまま区役所の環境プロジェクトに投げてしまうよりは、きょうの論議で1年間の線表みたいな形をつくれれば、こういうふうに連動していくと、区民にどこか1カ所は目につくのではないかというサンプルになるようなものが出せるという気がしています。環境の広場展が終わった後、私なりに線表を引いて、それを受け継いでいけばさらにいいものになるというたたき台はつくりました。区民会議で環境エコに取り組んでいるのが見えるようなものにすることが大事だと思いました。

部会長から表彰式に行ったと話がありましたが、小学校、区役所、関連の団体、機関の方と連絡を密にして、自分たちが実施した、もしくは実施しようと働きかけたものの効果を確認する場も持たないと、次なる方策も出てこないという気がして、私もぜひ表彰式に出てみたかったです。こういう表彰をやりますと、環境の広場展とか区民会議だよりで個別にPRしたらよかったということです。一つ一つのイベントを連動させていくためのスケジュールづくり、委員自体が1つの大きな流れの中での動きだということより認識できるような動きをしていく必要があると強く感じました。

部会長 環境の広場展というのを当日つくりましたが、区民会議提案とか入れませんでした。花のプランターにも区民会議提案とプレートをつくって掲示するのもいいです。

委員 動員という部分では、子どもを使うのが一番いいと思います。PTAを使わなければ損だと思います。

各学校で年当初これぐらい省エネを達成すると子ども会議を使って提案させ、達成率

に応じて区民会議で表彰すれば、少しは盛り上がると思います。

環境の広場展に関して、7月に我々のほうで広報紙を必ず出します。もし最初にデータがいただけるのであれば、月1回のPTAの会議でも提案できます。

エコポスターは藤崎、東小田、東大島の3校ですが、何か理由があつてのものですか。

事務局 区のエコプロジェクト事業で小学生に先進企業見学をお願いしていますが、今回エコポスターは原則、前年に先進企業見学をした5年生に描いてもらっております。

委員 例えば、富士見中学校区の小学校3校とか、大師中学校区10校のうち6～7校の小学校とかと、持ち回りでやらせたらもっと広がると思います。

事務局 来年度はもう少し充実させていきたいと考えています。どのぐらいの学校を対象にしたらいいかとか、掲示方法を皆さんで議論していただければと思っております。

委員 校区ごとに1枚物のカレンダーをつくったりすれば、それだけ広がりが出るのかと思います。

部会長 区民会議の存在自体知られていないので、PTAに活躍していただいて、子どもを通して存在を知らしめるのも1つの大きな方法かもわかりません。

委員 どのようにこの区民会議を民生委員にPRしたらいいのかちょっとわかりません。民生委員として何ができるのかということところです。先日も中学校と小学校の先生たちと話し合ったとき、区民会議でこういうのをやっているという話は全然出ませんでした。民生委員も学校区を持っていますから、そういうところにPRはできると思いますが、民生委員も全体で取り組まないとだめです。何かお手伝いできるようなことがあればと思っております。

委員 8月5日にあれだけのことをやっても、各町会の役員でもどれだけ知っていたか非常に疑問です。呼びかけが足りないのではないかと考えますし、もっとPRをしっかりやれば、エコ問題も大勢の人が理解して成功するのではないかと考えます。コンサートに集まっている人が会場へ行かないで帰ってしまわれたのは寂しいと思いました。

委員 私はまちづくりのほうから出ているので、まちづくりでいろいろ流すのが一番できる場所ではないかと思っております。第3庁舎のところやったことをもっと広げなければ意味がないと思っておりますが、その広げるということが大変に難しいことです。

我々小田地区では、8月29日に夏のお楽しみ大会をりましたが、今の小学生は昔の遊びに全然乗ってきません。では、小学生を呼ぶのにはどういうふうにやったらいいのか考えさせられました。そういう催しとエコをぶつけてやればいいのかと思いました。

浅田こ文では見事なゴーヤーができました。個々ではやっていますが、催しを各地区に広げられるような方法を考えていく必要があると思います。何か知恵を絞ってやったらまちに緑がふえるとか、まだ考える余地があると思います。

委員 環境のエコポスターは、区全体の小学校に流していただけたら、区民会議でやっていることも皆さんに意識してもらえないのではないか。表彰式も区民会議の委員には連絡して、参加してこういうことをやっているという認識は持ちたいし、この間の環境の広場展も、区民会議の委員は何人もいなかったです。ほかの人たちが一生懸命動いている姿を見たとき、私は何だろう、無理に来なくてもよかったのか。もうちょっと働かさせてもらいたかったと思っています。計画して参加してもっと皆さんにもPRできることができたらいいです。

事務局 事前に区民会議の委員の役割について論議を深める必要があったと思いますが、時間が余りにもなさ過ぎました。それは反省しなければいけない点だと思います。今後は、区民会議の委員の役割という原点から検討して行く必要があると思います。

委員 皆さんのやる気がなかなか表に出せる部分がないジレンマが非常によく伝わってきました。私以外の方々はいろいろな団体の方とおつき合いがあるので、お互いに持っている知恵を総合すると、人の動きもよくなりそうな要素がすごく潜んでいると感じました。

環境エコポスター一つとっても、各団体で区民会議にどういうふうにかかわっていいかわからないというところを一步踏み出して、環境エコポスターを囲んで何ができるかみたいところで考えていくと、まだもう少しできそうかなと思います。

委員 町会は必ず盆踊りをやっていますので、人集めの一つの方法としてはできます。実際にやる前の時間とかで何かやれば、エコの関係にもなるとかいろいろ出てくるのではないですか。

委員 盆踊り大会をやると飲食店が出て、そこでなるべくごみを出さない工夫をすれば、幾らでもできそうです。視点をプラス、プラスしていくといいと思います。そのプラスをしてくれる人たちが区民会議の中にいるという気はします。

委員 ことしの行事のときはお手伝いをお願いするという通知が出ましたが、やる前に1回会議を開いて、支度はこういうものとかはっきりしてやればいいです。第三者が見ても、あの人はエコの問題をやっているという腕章でもはっぴでもあれば、一生懸命やっていることがわかります。これから大勢集めるという気迫を持ってやるのであれば、我々の姿勢も正さなければいけないと考えています。

委員 これは関係ないですが、敬老の日に1時から3時まで小学校の体育館を借りて式典をやります。振り込め詐欺は下火になっていないので、今回、振り込め詐欺の寸劇を45分間やっていただきます。場違いのように初め思いましたが、今の世の中、そういうふうなつながりがあるといいと思いました。

委員 ゴーヤーは1本で何本ぐらいなるのですか。

部会長 あれは育て方です。大師支所のは1本で相当なっています。ゴーヤーは、カーテンをつくろうと思ったら早目に、実を欲しければ遅目に植えるそうです。

委員 いろいろなところで一生懸命やっているのをまとめて、来年に向けて資料を出してもらったらどうですか。立派なのがまちの中でもできているとすれば、何かPRしたほうが張り合いがあります。

部会長 緑政ではこういう資料を出しています。

事務局 種を配布する際に一緒に配布しました。

委員 私もことしはやってみようと思っていましたが、その時期を失ってしまったので、トマトとキュウリを植えました。トマトは去年食べ切れないほどになりましたが、ことしは1つもなりませんでした。

部会長 ゴーヤーもことし植えた植木鉢ではだめです。化学肥料は土地がやせてしまうので、自分が好む肥料を集中的にとるため、また腐葉土をたっぷり入れて有機化しないとだめです。

委員 トマトの両側にキュウリを植えておいたら、なって食べ切れませんでした。

事務局 緑のカーテン、ゴーヤーを各家庭に広げていこうと、今まで種を窓口や各支所に

置いて配布していましたが、来年度は育て方教室みたいな形で広報して、参加された方に最後に種を配ってあげるような催しも考えています。あと、緑のカーテン会員になってもらい、行政と会員で情報交換しながら、最後に緑の環境広場展につなげていってもいいのかと思っております。点から線に、線から面に広がればと思っております。

委員 ぜひその展開をやっていきたいです。段階的に教室でやっていって、その集大成が8月にいろいろなイベントで展開される。区内あちこちで何かやっていて、緑もたくさんあって、何かいい夏だねみたいになるとすごくいいです。それにはまず私自身が緑のカーテンづくり会員になるところから始まるという気はします。

委員 いろいろなチラシをつくるのに、大きく区民会議だよりと打ってもらって、皆さんにPRしたほうがいいと思います。

部会長 今、いろいろな意見が出て、次回はこれを1つずつ正していけば、何も言うことはありません。今のをきちんと整理して、来年の区民会議に生かしてもらおうということです。

事務局 ゴーヤーの種を配布できるぐらいの時期に育て方教室を開催して、皆さんに周知し、種も配布していく形を何回かできればいいと考えています。

部会長 種も極力自分でとって、今度は自分でやるという感じで。植物は冬の寒さを1回当たらないと芽は出ないみたいです。僕らが森へまいたドングリももう8メートルになっています。去年落ちたものはことし8本芽が出ています。完全に森のサイクルが始まったということです。

事務局 それぞれ個別の事業をどういうふうに連動していくのか、エコ部会としてどういうふうな形の展開をしていったらいいのか。次回、皆さんで話し合い1つの形を出せばと思いますが、いかがですか。

部会長 それを中心にした部会をもう一度持ったらどうですか。

事務局 例えば、環境エコポスターも来年度どういうふうに拡充していったらいいのかというご意見も聞かせていただければと思います。

部会長 区民会議で取り上げないにしても、区の事業として取り上げる意向は強いようで

すので、それに活かしていただければよろしいわけです。

(2) その他

部会長 前回の全体会議でご了解いただいた区民会議の実効性を高める部会を立ち上げ、9月11日に会合を持ちました。

部会長は荒井副会長、あと各部会長とそれ以外の委員が3名ずつ出まして7名です。

実効性を高める方策は何かということで、すぐやることは、区民会議周知用のポスターをつくることと、団体向けアンケートを行うと2つに大きく絞り込まれました。10月31日、保護司会で薬防協関係のチラシを配りますが、そのときに区民会議でつくったチラシを一緒に配布します。

事務局 課題解決の実効性を高める部会は、区民会議全体の課題をどの様によい方向へ向けることができるのかを論議しています。今の区民会議にすぐに反映できる内容と、第3期に向けていく内容をそれぞれ整理しながら審議を進めているところです。まだ数回打ち合わせの機会がありますので、ある程度形になってきたときまた皆さんに報告したいと思います。団体向けのアンケートを行うこと、市民祭り、そのほかのイベントの際にチラシの配布、あと区民会議をPRするためのパネルの作成について話が進んでいるところです。

部会長 区民会議のチラシをまくときに、保護司任せではなく、区民会議のメンバーも一緒にやってもいいのではないですか。

事務局 来週金曜日につながり部会があります。実効性を高める部会の審議状況は説明しますので、その際にそのことも説明したいと思います。時間があれば協力していただくという形でいかがですか。

部会長 委員長名でもいいので、保護司会と協力して配布しますと委員全員に出してもらったらどうですか。

委員 区民会議の人たちが自分たちで配布すれば、余計にPRになります。

部会長 事務局で文章を考えていただいて、全員の委員に。

事務局 呼びかけをするということですね。

部会長 区民会議は腕章でも何でもいいからつけたほうがいいですね。

委員 それがPRになります。

委員 何でもっと早くやらなかったのですか。

部会長 「緑のカーテン」シンポジウムについて事務局から説明してください。

事務局 11月7日土曜日、高津区役所で2時から5時まで、緑のカーテンをテーマにさまざまな団体とイベントをあわせたシンポジウムを開催します。環境局と高津区役所、その他高津区の区民会議等が主催で行うものです。

シンポジウムの内容として、高津区長から開催のあいさつ、そのほかに講演、全国の緑のカーテンの取り組み状況、あと川崎市の緑のカーテンの取り組みの発表や、パネル展示ブースもあります。

部会長 ゴーヤーの関係だから、もし発表するとすれば、環境の広場展のイベントを中心に報告するという感じですか。

事務局 区民会議の提案に基づいて実施したという方向であれば、実行された団体を中心に発表していただくことは可能です。

部会長 区民会議で取り組んだゴーヤーのトンネルですか。

事務局 パネル展示の手段もあります。

委員 パネル展示は説明する人がいたほうがいいのですか。

事務局 それは自由です。

部会長 パネルはゴーヤーのトンネルのところにやったものでいいわけですか。

委員 ほかもみんな同じようなものをつくるのではないですか。

部会長 同じでも、結果として、トンネルの移り変わりがあります。

事務局 取り組み発表ではなくパネル展示だけでも構わないと思いますし、今回は見送ろうということでも全く構いません。

部会長 森なら森に任せてくれれば、そういう才能を持っているのがいっぱいいます。

事務局 発表するのであれば、チラシをつくる関係があるので、どういう内容か、どういう団体か教えてほしいという話がありました。パネル展示だけであれば、当日までにつくっていただければいいと思います。

委員 パネルの展示スペースはどのぐらいもらえるのですか。

事務局 まだ確認していません。

部会長 PRも兼ねて、森のほうに任せてくれるのであればつくってもらいます。

委員 1カ月あるので、せめてメールがある人だけでも、つくる過程を共有することのほうが大事です。それが難しければ、森のメンバーでやろうかというのもありかと思えます。今回、そういうやり方をしてみてもどうかと思います。過程だけでも見ていただき、区民会議というのはこの辺に入れたらいいといった一言ずつでもいただけると、いいものができるかと思いますが、ご協力をいただけますね。

事務局 写真をどこかで取りまとめ、それを皆さんに確認してもらったり、アイデアをもらおうということですね。11月7日までの間にもう1回専門部会を開くということですか。

委員 集まればベストです。発表は多分パワーポイントを使うので、完全にでき上がっていなくても、その場での意見が入れられると、やる側も安心です。

委員 みんなで意見を言ってみても、そのスペースを先に教えてもらわないと入らないものもあります。

事務局 それは確認しますが、発表までするのか、パネル展示まででいいのか。

委員 今回はパネル展示だけでいいのではないですか。

部会長 パネルはほとんど見ないです。チャンスがあれば発表を10分でももらって、簡単

です。写真はこれとこれ、言葉はこれを入れてくださいと言ってもらえばいいです。

委員 パワーポイントは写真を大きくしたり小さくしたり瞬時にできるので楽です。パネルは、一目見てわかりやすいものというので結構難しいです。逆にそれをやることで、こういう過程を経ているとお互いに欠けている部分が補えたりするのであれば、もっといいかと思います。

部会長 うちの森は、発表会するときパソコンを持って行って、スライドを次から次に変えていきます。そうすると、撮った写真が全部見せられます。

委員 10分ではそんなに見せられません。

部会長 パネルを飾って、その前の机にパソコンを置いてやりっ放しにするのです。

委員 パネルのところにパソコンも置いてあって写真がどんどん見られるのと、発表用のものと2つつくるということですね。

部会長 まず出るか出ないか。出るとすれば、パネルだけをやるか、パワーポイントを使って発表までやるかどうか。

委員 私はもう予定が入っています。

委員 パネルだけでも出したほうがいいという雰囲気はあるので、写真のセレクトとか、どんな文言を載せるのかで1回集まるのか、パネルの案ができたところで何らかの形で見えていただくのか。

委員 パネルの選別はみんなで行ったらどうですか。11月7日は予定が入っているので、そのぐらいの協力しかできません。

事務局 パネル展示のスペースは確認します。

委員 1回集まらないと。

委員 ホームページが見られる環境にあれば、写真は見ていただくことは可能です。結構な重さになると思うので、メール環境があっても現実的ではありません。

事務局 10月下旬あたりに専門部会をもう1回やって皆さんで確認してもらおう形ですか。

部会長 どの写真にするかと、プリントアウトした写真で見ってもらうということは違いますね。

委員 違います。

部会長 パソコン上で次から次へ送り込み、これがいいという感じですか。

委員 何枚かはセレクトしておかないとまとまらないです。次回の専門部会のときに、20分なり30分なりは写真をセレクトしていただく時間みたいな形したらどうですか。月中からちょっと下ぐらいでないと11月7日には間に合いません。

事務局 次回の日程はこの場で決めてしまいますか。

委員 人数が足りてはいませんが、候補日は出したほうがいいです。

〔日程調整〕

部会長 では、15日または14日、時間は6時半からにします。

委員 パネルのみで、発表はなしですか。

委員 今回はパネルだけでいいのではないですか。

部会長 取り組むからには難しいものを何でもやりたいわけです。だれでも取り組めるようなものはやりません。そういう主義です。発表は難しいと思っていますが、簡単です。トンネルをこしやったのは川崎区が初めてなので報告の価値はあると思います。環境というと、森が出てしまうから、これは余りいいことではないと思っています。あくまでも環境エコ部会で提案してやったという報告に持っていく形で。

部会長 エコ部会と書いて、下に協力みたいな形で入れるものをつくればいいわけです。大変だからということであれば、我々に任せてください。

事務局 写真とかメッセージは海風の森の団体の皆さんでやるということですね。

部会長 そういうことです。

委員 発表する前提で多目に写真の候補を選ぶということですね。

事務局 わかりました。

委員 区民会議の提案として海風がやるに当たって、区の立場として最終的にチェックしないとまずいとか何かありますか。完成品を1回見てもらったほうがいいですか。

事務局 持ち時間の10分以内であれば問題ないと思います。

委員 その表現はまずいとか何か後で言われたら困ると思ひまして。

事務局 事前に確認はさせていただきたいと思ひます。

部会長 高津区区民会議が主催に入っているの、区民会議の説明はここで済んでしまいます。せいぜい川崎区区民会議ではという説明ぐらいです。環境エコ部会でこういうことを提案しましたということで。

委員 実行計画でまだ動きが見えていないのは先進企業見学会ですが、いつやるとか、可能なら同行できるのかとか、区民会議委員として何かできそうなところはありますか。

事務局 先進企業見学は今年度も4校が対象です。藤崎小は9月8日に実施しました。また、本日、向小の見学がありました。次が渡田小で10月23日金曜日、その次が川中島小で11月12日木曜日の予定です。渡田小が2クラス、川中島小が3クラスです。

委員 何年生ですか。

事務局 5年生です。見学場所は、渡田小は、午前中が東電の東扇島の火力発電所、途中マリエンでグリーンコンシューマーの方に環境の講義をしていただき、お昼をとって、午後JFEを見学します。川中島小は、午前中が東電川崎の火力発電所、同じく講義と昼食をとって、午後がJFEという予定です。

委員 残念ながら何かできることは特にないということですね。

事務局 昼食前に講義してもらうのは初めての取り組みです。温暖化の現状や市や区の取り組みについてグリーンコンシューマーの方々に説明してもらい、なかなか好評だったという話です。

委員 人数は制限されているのですか。

事務局 5年生対象ですべてのクラスです。引率を含めて、渡田小69名、川中島84名です。その他、実行計画でこれから行われるのが出前講座です。10月8日、愛泉ホームで活動している梓の会という配食サービスのグループに行きます。これもグリーンコンシューマーの方をお願いをしています。

3 閉 会

部会長 遅くまでありがとうございました。

午後 8時42分 閉 会